

## 競技注意事項

1. 競技は、2014年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 招集時刻は下記のとおりとする。

種別	招集完了時刻
トラック	15分前
フィールド	40分前 (棒高跳60分前)

- (注)1.招集完了後、本部前にて選手紹介を行うので必ず本人が出向くこと。  
 2.棒高跳の練習は10:00より可能である。  
 3.棒高跳の招集は、競技実施エリアで行う。  
 4.リレーオーダー用紙は競技開始時刻の1時間前までに招集所に提出のこと。

3. バーの上げ方

種目	バーの高さ				
	練習	1	2	3	以降
男子棒高跳	4.80	5.00	5.10	5.15	+5cm
女子走高跳	1.60	1.65	1.70	1.73	+3cm

4. レーン順および試技順は、プログラム記載とおりとする。

5. ①競技規則第145条2及び第162条5(国際)の適用により、当該条項(a)～(c)に記載する不適切行為をこの競技会中に2回行った競技者は失格とし、この競技会における以後の全ての種目に出場できなくなる。

②競技規則第162条7(国際)の適用により、不正スタートした競技者は失格とする。

6. 投てき競技の公式練習は競技前1人2回までとする。

7. 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。

ただし、投てき用具は検査のうえ、個人所有のものを使用することができる。

用具の検査は、下記の要領により行う。(競技開始時刻の1時間前までに)

用具	場所	検査役員
投てき用具	用器具庫前	公式計測員

検査に合格した用具は、一括借り上げし参加競技者間で共用できるものとする。

8. 第3位までの入賞者は表彰を行うので、競技終了後直ちに本部に集合すること。

9. 選手が競技場内(練習場を含む)に持ち込める物品の商標については、「競技会における広告および展示物に関する規程」による。

10. ドーピングコントロールテストを指示された競技者は、競技役員の手指示に従ってテストを受けること。